



ニュースレター限定 社長コラム

『チャレンジ』

代表取締役 近藤 千奈美

先月、当社のエンジニアが趣味のサーフィンで大会に出場すると報告を受けました。

仕事には直接的には関係がないですが、プライベートでのチャレンジをシェアしてくれたのはとても嬉しかったですし、長年、練習を続けている趣味があることが素晴らしいと思いました。

社員一人ひとりが仕事以外でも自分を磨き続けて新しいことにチャレンジする姿勢は、会社全体の成長エネルギーになると私は信じています。

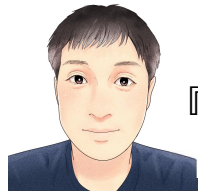
なぜなら、長年かけて練習することでチャレンジし続けている人は、PDCA を習慣とすることの大切さを体感しています。企業の成長でも PDCA サイクルは不可欠で、プライベートでできていることは仕事でもたやすいと思うのです。

うれしそうに話をしてくれた社員をこれからも応援したくなる出来ことでした。

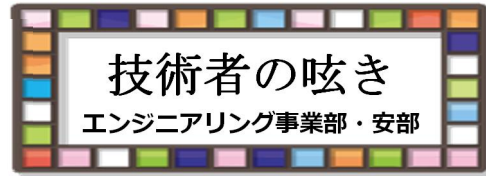


KONTECHS TIMES 第140号

COMPANY NEWSLETTER 株式会社コンテックス



『神々のいる島』



技術者の眩き

エンジニアリング事業部・安部

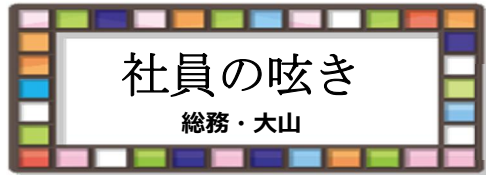
今年の夏もバリ島ヘリフレッシュ旅。

訪れるたびに街はどんどん進化していて、そのスピード感に驚かされます。一方で、棚田の景色やのんびりした空気はしっかり残っていて、そのギャップがなんとも心地いいんです。

朝には空港やホテル、民家の入口に必ずといっていいほど神様へのお供え物。そんな光景を横目に、レンタルバイクで街を駆け抜けるのがバリ旅の楽しみ。

しかも物価が安いので、ちょっと贅沢なホテルにも気軽に泊まれちゃいます。

でも本当は色々な国を旅したい！なんて…言えないかw



社員の眩き

総務・大山

『そんなに違います?』



この会社に入社してはじめて、写真を撮るのが下手だと指摘されました。

それも一人ではなく何人もの人たちから。

写真を撮るのがうまいと思って生きてきたので、これまでは自ら進んで撮る側にまわっていました。

知らない人から話しかけられることが多いので、旅先で撮影をお願いされることもたくさんありました。

でも・・・本当にそんなに下手でしょうか。にわかには信じがたいので皆さんにジャッジしてもらいたいです。どちらが私が撮ったものかわかりますか？



ニュースレター限定 営業マンのコラム

『ソレイユの丘でカントリーダンス』

グローバルビジネス事業部 後藤 (Mr.ベースマン)



先日久しぶりに野外でのカントリーライブがありました。

三崎口からバスで海沿いまで行ったところにあるソレイユの丘というところ
です。

お花畑に草原に、カピバラなんかもあります。そして、滑ったり転んだりして遊ぶ遊具がたくさん。子供が小さいころに連れてきて、ステージの合間にいろいろ乗ったものです。

5年以上ぶりのイベントでしたが、乗り物が増えていました。

おっさんが一人で乗るのも少々無理があるので諦めましたが、ケーブルにぶら下かって 300m ぐらい滑空する乗り物に乗りたかったです (笑)

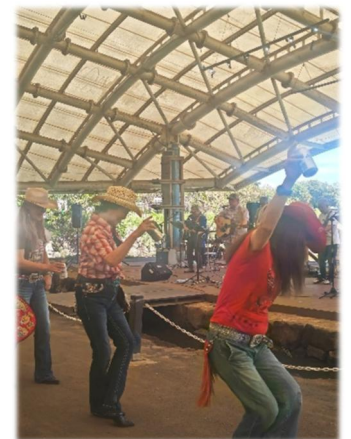
バンドの方は 11 時からビール片手に代わるがわる演奏し続けました。ダンサーのおねいさんたちも夕方まで踊り続けていました。

すごい体力です。団塊の世代は強いです。

楽器や PA を片付けて、完全撤収は 18 時。そこから電車に揺られて帰り道ですが、また宇宙人にさらわれたようで、横浜で降りる予定が気が付いたのは平和島でした。

時々キャトルミューティレーションに遭います。

くわばらくわばら・・・



教えて！

翻訳 Q&A



Q: 「結果」を意味するさまざまな英語を教えてください。

A. 最も一般的な表現は“result”で、あらゆる「結果」という意味に対応しています。
今回はこれ以外の「結果」を表す単語を使い分けとともに紹介していきましょう。

- outcome** 最終的な結果に焦点を当てた表現で、不確実な状況や議論の後に生じる結果を表現するのに適しています。
ビジネスの場では「交渉の結果」を“outcome of the negotiation”などと表現すると良いでしょう。
- consequence** さまざまな要因がありながらも必然的に行き着いた結果をいいます。
“sequence (連続)”という単語が含まれており、ここから原因の後に「続いた」結果という味のイメージがしやすくなります。基本的にはネガティブな結果を表します。
- ramification** 予想が難しい好ましくない結果を指すことが多いです。「枝分かれ」という意味も持つこの単語は、単なる結果ではなく、その結果がさらに多くの結果を生み出すような、複雑な連鎖を暗示するニュアンスがあります。
- implication** 「含意」という意味を持つこの単語は、正体がはっきりとわからない結果や影響を表すこともできます。
何かの出来事を知らされたときに、“What are the implications? (それがどのような結果をもたらすのか。)”
という返答ができると一目置かれるかもしれません。

英語のパラフレーズ（類似表現の使い分け）は文面でも会話でも好印象を与られます。

ぜひ状況に応じて使い分けてみてください。



コンテックス HP
下記 QR コードまたは
『技術翻訳
コンテックス』で検索！



HP にバックナンバーが
掲載されています♪